



新年度のスタート 「節目」を大切に

4月5日(金)に高鍋東中学校の新年度が始まり、始業式を行いました。新2年生103名、新3年生107名の一人一人が、それぞれの進級という大きな「節目」の新鮮な気持ちを忘れず、この1年間様々なことに努力・挑戦をしてほしいと思います。始業式の中で、全生徒に期待することとして次のような話しをしました。

- 出会いを大切にしてほしい
(新しい学年や学級で思いやりのある人間関係をつくろう)
- 自主的な学習習慣を身に付けてほしい
(それぞれの学年に応じた自主的な学習習慣・態度をつくろう)
- たくましい心と身体をつくってほしい
(自分自身で心と体を鍛えよう)



新年度の抱負

始業式では新2・3年生と生徒会の代表3人が、それぞれ新年度の抱負を発表してくれました。

- 瀧井 花音 さん (2年生)
- 岩下 慶大 くん (3年生)
- 中川 七海 さん (生徒会)



瀧井 花音 さん (1年生代表)

いよいよ私たちは2年生になります。6日後の入学式の後は後輩もできます。そこで私は、2年生になって頑張るべきことを三つ考えてみました。まず、行事をがんばります。2年生は、中学校3年間の中で、一番行事の多い学年です。中でも、特に私が頑張りたいのは、「職場体験学習」です。私はまだ、将来やりたい仕事を決めていないので、この体験を通して、仕事というものを知りたいです。そして、その経験を将来の参考にしたいと思います。

次に、勉強を頑張ります。2年生は、1年生の授業内容を理解していないとできないことばかりなので、1年生の復習をしっかりとしてから、授業に臨みたいです。また、2年生は3年生につながる学年でもあるので、毎日の授業一つ一つを大切に受けて、進路決定にもつなげていきたいです。

最後に、部活動です。私の所属しているバスケットボール部は、女子には先輩がいないし、後輩も入ってくるので、1年生の時より大変になると思います。だから、一人一人が先輩としての自覚をしっかりともち、互いに助け合っていきたいです。そして、1年生の時に果たせなかった、県大会で一勝という目標を達成したいです。

この三つで頑張ることを心にとめて、2年生では、失敗をおそれずに、いろんな事にチャレンジをして可能性を広げていきたいです。これらの目標は、一人ではできません。だから周りの人達に支えてもらいながら、達成していきたいです。そして、誰かを支えていきたいです。みんなで高め合って、立派な2年生になりましょう。

岩下 慶大 くん (2年生代表)

僕の3年生の目標は、文武両道です。積極的に何事もやり切ることです。今年は、最後の中体連なので、自分なりに結果を残して、悔いのないようにしたいです。そのためには、日ごろの練習をまじめに取り組んで、練習試合などでも大会と同じように、緊張感をもって一戦一戦大事に試合にのぞみたいです。

また、僕たち3年生は、高校入試を控えているので、部活だけではなく、勉強にも力を入れて自分の夢を実現させたいです。授業では、積極的に発表して、自分の考えなどを相手に伝えていきたいです。1日3科目はやると決めて、高校入試全員合格を目標に、3年生が一つのチームとなってがんばります。

3年生はいろんな行事が最後になるので、思い出に残る1年にしたいです。そのために何ごとにも積極的に取り組み、一つ一つの行事をやり切っていきたいです。特に体育大会や文化祭は、大きな行事となるので、楽しく、全力でやり切りたいです。

そして、1年生や2年生の手本となるような行動をしていきたいです。目立てや黙想や無言清掃など、東中の伝統が守られるようにしっかりと教えて、手本となってがんばります。

文武両道と積極性の二つを目標に1年間しっかりがんばりたいです。

